

# 令和3年度事業計画

---

**NUC** 公益財団法人日本ユニフォームセンター



---

# 令和3年度事業計画基本方針

公益財団法人認定後の11期目となる、令和3年度については下記の基本方針に基づく事業計画とした。

## 【全体方針】

- 公益財団法人としてのコンプライアンス厳守(独占禁止法及び関係法令遵守)に基づく組織運営
- ESH(環境・安全・健康)を軸とした次世代型ユニフォームの調査・研究・開発と普及啓発活動
- ユニフォーム分野における、SDGs(持続可能な開発目標)への貢献
- 各事業のデジタル化推進、WEB・リモート対応

## 【事業別方針】

### (公益事業)

1. 新型コロナウイルス感染症拡大に対応した調査研究開発
2. SDGs達成に繋がる、ユニフォームの調査・研究開発
3. 「2025年大阪万博」向けユニフォームの役割に関する調査・普及啓発
4. 熱中症対策関連ユニフォームの研究開発・普及活動

### (収益事業)

1. 公益事業活性化のための運営収入の確保
2. 特許・著作権関連の付加価値収入拡大

### (共通)

1. 独占禁止法及び関連法令等の知識向上
2. 環境変化に対応したNUC事務局機能の進化、高度化、人材育成
3. WEB等を活用した情報開示・活用(調査・研究開発・資料等)
4. 創立60周年記念事業の計画立案

## 【公1-1】WEBサイトの運営と情報誌の発行

### ■WEBサイト(デジタル)主体のユニフォーム情報発信を推進

- ①全面リニューアルを実施し、随時更新しやすくシンプルで見やすいWEBサイトとする  
(各種SNSを情報発信目的で活用することも検討)
- ②WEBサイトの更新頻度を高め、紙の情報誌を年4回の季刊化へと移行する
- ③情報誌のメール配信を充実させるとともに配信対象を拡大し、更なる普及を目指す

## 【公1-2】セミナー、展示会、ショー等の開催

### ■先端技術・最新情報をテーマとしたWEBセミナー

- ①受講層の拡大を図るため、技術者、学生、エンドユーザーも対象とするセミナーを企画する
- ②SDGsに関連する多面的な(環境、労働安全、健康、多様性、教育)内容などをテーマとする
- ③会員やユーザーの要請に応じセミナー講師の派遣を行う(繊維品質試験・SDGsなど)

■波及効果が期待できる展示会に出展 先進分野のニーズに対応できるユニフォームの提案を行う  
オンライン展示会などへの対応を見据え、NUC開発品などの動画紹介コンテンツを作成する

## 【公1-3】人材・専門家の育成

### ■資格取得者の増加・資格制度の充実

- ①WEB講習会を主軸とし、遠隔地なども含め受講希望者が安全に参加しやすい制度とする  
復習用の動画配信などのデジタル機能を活用し、受講者の知識習得につなげる
- ②時勢に伴う講義内容更新、充実を図る(SDGs関連内容追加等)
- ③中級講習会の開催を隔年とする(中級申し込み者数の実態に合わせた開催)※令和3年度は開催
- ④会員企業などからの要請に応じて、個別の資格認定講習会を実施する

## 【公1-4】国内外諸団体との連携

### ■関係諸団体・海外交流

前年度に続き、タイ文化服装学院との交流を強化

公的検査機関、高視認、防護、防災、環境配慮、先端宇宙、公正取引協会など諸団体との連携

### ■海外視察 ドバイ万博の視察を検討(「2025年大阪・関西万博」に向けた、関連調査視察)

### 【公2-1】調査・資料収集

■ターゲット・目的を明確にした価値ある調査を、WEBを活用した調査方法を中心として実施

①SDGs関連ユニフォーム調査

(案: 梱包資材の実態、サステイナブル調達コード、マタニティユニフォーム普及、環境素材採用等)

②特定の産業を対象を絞った具体的な実態調査

■「2025年大阪万博」向け万博ユニフォーム調査

■調査資料の効果的な公表と保存

①資料のデジタル化⇒オンライン公表資料充実に向けた準備と調査

②ユニフォーム資料閲覧室の充実(検索システムの整理、文化学園リソースセンターとの連携検討)

(AI関連資料・SDGs視察資料・公正取引関連の資料等)を閲覧資料として加える

③官服・ユニフォーム・防護服他、セキュリティ管理システム資料収集

(デジタル庁事業関連収集し、連携の可能性についての調査)

### 【公2-2】研究開発

#### ■研究開発の充実

##### (自主研究)

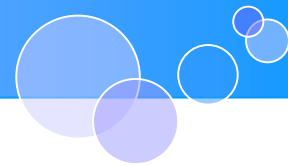
- ①新型コロナウイルス感染症拡大に対応した研究開発(抗ウイルス・防護服・マスクなど)
- ②熱中症対策関連研究開発及び普及促進(各種冷却下着・保冷ベスト、洗える制帽、空調服など)
- ③ユニフォームにおけるSDGs達成を目的とした、仕様書・パターン開発など  
(特に環境配慮、着用者の安全・労働環境改善、ジェンダー文化への配慮など)
- ④リモート採寸システムの研究(会員との協業)
- ⑤従来のNUC機能袖に、より高い動作性を備えた各種ユニフォームの研究開発

##### (受託研究)

団体、企業、学術機関などからの委託によるユニフォームの研究開発

中小規模のユーザーに向けたユニフォーム普及のため、リモートコンサル・セミコンサルの始動に向け準備を整える

東京オリンピック・パラリンピック開催延期に関連した研究開発継続



### 【公2-3】基礎研究助成

■研究助成制度の充実 時代に即し、ユニフォーム文化の発展に寄与する研究の選出

随時募集を継続し即時審査と助成金予算に関して、柔軟に対応できる制度とする



## 【公3-1】診断・相談・助言

### ■診断・相談・助言レベルの向上と対象を広げる

- ①特殊環境・危険な環境等で着用するユニフォームの改善
- ②ユニフォームに関する各種問題発生等クレーム処理への対応
- ③ユニフォームの改善・改良のための診断事業・改善プランニングの提案
- ④ユニフォーム制作の流れの各段階において相談できる窓口の運営  
(NUC相談窓口のPR活動。ユニフォームにおけるSDGs・公正取引関連等の相談対応強化)  
(WEB会議ツールを用いたリモートでの診断・相談・助言対応を実施)

## 【公3-2】監修・指導

### ■ユニフォームの品質向上のための生産・流通に係る監修指導（WEBを活用した監修指導を実施）

- ①縫製指導、サイズ検査、素材品質管理指導などのアフターフォロー
- ②公的外部検品機関との連携で、検品監修レベルの向上を図る





## 収益事業 I. II. III.

I. ユニフォームに関する知的財産権有効活用のための提供(NUCラベル)

### ■新NUCラベル検討

①洗濯表示ラベルなど新たな付加価値ラベルの検討

②NUCラベルの普及促進

II. ユニフォームに関する物品の斡旋

■洗える制帽の既製品普及の拡大

■クラウドファンディングによる研究開発製品(成果)の普及

III. ユニフォームに関するデザインの提供

## その他の事業

・その他共益事業